



議会だより



令和4年6月定例会・臨時会

あらまし・令和4年度予算	2
予算審査特別委員会	4
臨時会・一般質問目次	6
一般質問 6人が登壇	8
委員会レポート	14
わたしたちの町（猪苗代小・緑小）	16

おとうさん、はやく！
町健康マラソン大会



議会だより

マチイロのご利用は下の QR コードから



App Store



Google Play

あらまし

令和4年第4回6月定例会は、6月7日から6月16日まで開催されました。

町長から提出された議案は、令和3年度繰越明許費に係る報告1件、出資法人等に係る経営状況報告5件、令和4年度補正予算3件、条例の一部改正1件であり、すべての議案について原案のとおり、承認・可決しました。

また、委員会提出議案1件が提出され、全会一致で可決しました。

一般質問は6人の議員が2日間にわたり行いました。

【審議した主な議案】

令和4年度

一般会計補正予算

(第1号)

- 磐根区LED防犯灯整備と千貫区活動用品整備に係るコミュニケーション助成事業補助金に290万円
- 子育て世帯生活支援特別給付事業費に917万8千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種(4回目)事業に8642万5千円
- いなわしろ聖苑屋根工事請負費68万2千円
- 農業委員会の情報収集等業務効率化支援として農地利用最適化推進委員へのタブレット端末導入事業に48万7千円
- 強い野菜産地拡大特別対策事業は、農業者の辞退により1429万1千円の減額
- 除雪車両の年度内納入が見込めず2310万円減額
- 道の駅駐車場舗装修繕に1511万3千円
- 令和4年3月の地震による住宅修理支援事業に100万円
- 猪苗代町スポーツ少年団育成事業に91万円
- 亀ヶ城公園施設災害復旧事業に係る工事請負費に600万円
- など、歳入歳出それぞれ9465万4千円を増額計上した。

令和4年度
介護保険特別会計
補正予算
(第1号)

介護ワンストップサービス推進事業に係るシステム改修や地域共生社会構築推進事業に取り組む事業費を計上。

歳入歳出それぞれ171万4千円を増額計上した。

国民健康保険税 介護分減額!!

国民健康保険税
条例の一部改正

令和4年度の国保税の税率を改定。

税率の改正は、県からの納付金確定通知に基づき行われる。

医療保険分と後期高齢者支援金分は県への納付金が増額したため、2000万円の国保基金を当て税率の上げ幅を抑えて引き上げ、介護保険分は納付金の減額により引き下げとなった。

主な質疑や改正点については下欄のとおり。

【五十嵐ミエ子】

コロナ禍で受診抑制が起きており、医療費は見込みより大きく下回っている。保険税の税率改正をすることは保険料が引き上がることなので反対する。

令和4年度
国民健康保険特別
会計補正予算
(第1号)

上記条例のとおり、県からの納付金確定通知によりその納入のため必要な財源を税で確保する。

○歳入(納付いたたく税)医療費分・後期高齢者支援金分で減額、介護納付金分は増額。

○歳出(県への納付金)医療給付費分・後期高齢者支援金等分で減額、介護納付金分で増額。

歳入歳出それぞれ1056万6千円を減額計上した。

【五十嵐ミエ子】

コロナ禍で国保税を支払えない方が少なくない。国保財政の責任は国である。国に財政投入を急がせるべきであると考える。この観点から反対する。

【6月定例会の可決状況】

件 名	1	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	結果
	鈴木 元	大高 佐代美	渡部 一登	星野 あけみ	瀧田 勝昭	佐藤 悦夫	佐 瀬 真	佐藤 英一郎	金本 久美子	五十嵐 ミエ子	後藤 公男	関沢 和人	長澤 操	渡辺 真一郎	
令和4年度猪苗代町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	可決
猪苗代町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	可決

上記以外の議案については全会一致で可決しました。

※賛成:「○」、反対:「×」、議長「議」、同数の場合には議長が採決に加わる。

令和4年度の国民健康保険税率が決定

【参考】国民健康保険税率の比較

			令和4年度	令和3年度
医療保険分	応能割	所得割	8.12%	6.53%
		均等割	25,500円	24,100円
	応益割	平等割	18,600円	16,900円
後期高齢者 支援金分	応能割	所得割	2.89%	2.38%
		均等割	9,000円	8,600円
	応益割	平等割	6,600円	6,000円
介護保険分	応能割	所得割	2.99%	3.20%
		均等割	11,300円	14,700円
	応益割	平等割	5,700円	7,300円

【主な質疑】

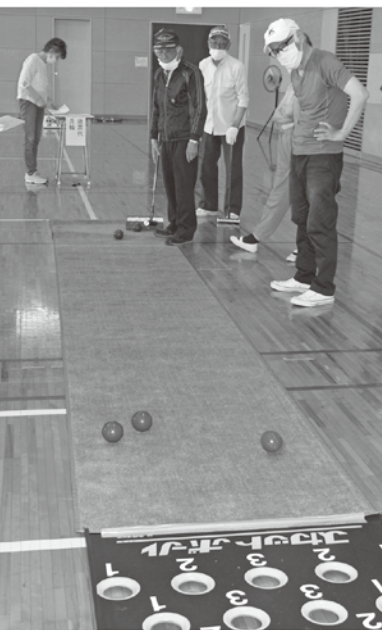
問 県の納付金に従い、税の見直しをするというところであるが、介護保険分だけが減額となった要因は、介護サービスを受ける人が少なくなったからか。

答 コロナ禍により令和2年度の県全体の介護費用が減少となったことにより、令和4年度の介護納付金分が、前年度より減額となった。

【参考】一人当たり国民健康保険税額の比較

			令和4年度	令和3年度	令和3年度と 令和4年度との比較
医療保険分	応能割	所得割	36,371円	35,638円	733円
		均等割	19,177円	17,436円	1,741円
	応益割	平等割	7,952円	7,061円	891円
後期高齢者 支援金分	応能割	所得割	12,760円	12,778円	△18円
		均等割	6,769円	6,214円	555円
	応益割	平等割	2,822円	2,504円	318円
介護保険分	応能割	所得割	16,084円	18,995円	△2,911円
		均等割	9,075円	10,514円	△1,439円
	応益割	平等割	3,855円	4,467円	△612円
合計	応能割	所得割	65,215円	67,411円	△2,196円
		均等割	35,021円	34,164円	857円
	応益割	平等割	14,629円	14,032円	597円
			114,865円	115,607円	△742円

※金額は、合計額から割り返した試算額になるので、応益割額は実際の金額とは合わない。



体を動かして健康に

議長を除く13人の委員で、令和4年度補正予算3件を審査した。

令和4年度

一般会計補正予算

【主な質疑】

一般会計

『歳入』

『国庫支出金』

問 デジタル基盤改革支援補助金の内容は。

答 住民がマイナンバーやマイナポータルを利用して、子育て関係及び介護関係の行政手続きをオンライン申請するための基幹システム改修に伴う補助金である。

『県支出金』

問 強い野菜産地拡大特別対策事業補助金について、要件変更による農業者の辞退とあるが、要件変更の内容は。

答 補助率が今年度より2分の1から3分の1に変更となった。



パイプハウスは強い野菜産地拡大特別対策事業の対象

『町債』

問 除雪機械整備事業で、年度内更新が出来ないということがあるが、降雪期に向けた対策は。

答 修繕し除雪にあたる。

『歳出』

『民生費』

問 子育て世帯生活支援特別給付事業（全額国庫負担）の対象者数は。

答 児童一人当たり5万円を給付するもので、150人分を給付予定である。

『衛生費』

問 新型コロナウイルス接種事業の4回目接種の概要は。

答 3回目接種完了から5か月以上経過した60歳以上または基礎疾患を有する方が対象。60歳以上の方が6500人、基礎疾患を有する方1700人を見込んで予算を計上した。7月から本格的に実施したい。

問 いなわしる聖苑正面玄関屋根の積雪による破損の状況と対策は。

答 正面玄関東側の屋根の、形状が変わる箇所 snowy 集まってしまい、本年2月に破損を確認した。令和3年1月にも破損しており、今回は、一枚のトタンで覆う形で修繕を施工する。

『土木費』

問 小黒川護岸修繕の修繕箇所は。

答 名古屋町区内裏町地内で、コンクリート護岸が水路側に傾き危険であるため。

問 除雪機の年度内更新が出来ないことで起債を減額したが、債務負担行為を設定する理由は。

答 現在の情勢をふまえた県の通知により繰越ではなく債務負担行為とする指導があった。財源となる起債については次年度予算に計上したい。

問 道の駅の駐車場の「凍上による修繕」とあるが、その要因は。

答 設計時の推定交通量を上回る交通量により舗装が傷み、本年2月に凍上により舗装が壊れた。現在鉄板敷による応急処置としている。

問 道の駅の喫煙所の喫煙スクリーン設置工事について、町の公共施設は全面禁煙であるが、運営する民営側が設置するものではないか。

答 健康増進法上、商業施設等の屋外の喫煙所は認められているので、町が設置しても問題ないと捉えている。

『教育費』

問 鎮石（※）の文化財保護費の保存修理工事に係る基礎調査の経費の内容は。

答 令和3年2月の地震により鎮石が一部剥落した修理方法や原因について会津藩松平墓所整備委員会の意見を踏まえるよう文化庁の指示があったため、委員会の専門家の調査に係る報償、旅費である。

鎮石（しずめいし）

会津藩主松平家の初代保科正之公をまつる土津神社奥の院にある墳丘の上部に据えられた、八角形の鎮石。
「土津神墳鎮石」と刻まれている。



カメリーナ入口付近



カメリーナ南側

『災害復旧費』

問 令和4年3月の地震に伴う亀ヶ城公園施設災害復旧事業の箇所は。

答 カメリーナの周りが主に被災しており、屋外公衆トイレも被害を受けた。

介護保険特別会計

『歳出』

問 地域共生社会構築推進事業の内容は。

答 猪苗代町の地域共生社会のあり方について、県補助金を活用し、まずは職員間で地域共生社会を認識するための研修を行い、その後、連携機関と同様の研修を進める。将来的には住民の方々を含めた形での構築を目指していく。



あなたの声を審議しました

6月定例会で審議された「請願・陳情」の結果は次のとおりです。

区分	件名	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
	請願・陳情の要旨			
請願 第1号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	鈴木 元	文教 厚生	採択
	福島県教職員組合 中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合 北会支部支部長代行 塚田 敏茂			

採択

文教厚生委員会 提出議案

国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

【提案理由】

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和5年度においても、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

【提出先】 復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣

賛成全員 可決

臨時会

(5月27日)

あらまし

令和4年第3回臨時会は5月27日開催され、専決処分の報告3件、専決処分の承認3件、統合中学校新屋内運動場建築主体・旧校舍等解体工事請負契約、統合中学校新屋内運動場電気設備工事請負契約、財産の取得2件、自動車物損事故による損害賠償及び和解1件であり、すべて原案のとおり、全会一致で承認・可決しました。

【審議した議案】

「専決処分の承認（令和3年度一般会計補正予算）」

『歳入』

問 特別交付税の増額となった要因は。

答 主な要因としては、除排雪経費が、かさんだことなどが要因である。

問 震災復興特別交付税の減額となった要因は。

答 新型コロナウイルス感染症対策の影響により、教育旅行の中止などがあり、前年度比で減額となった。



大雪に見舞われた令和3年度

『歳出』

《総務費》

問 財政管理費で財源調整のため基金に積み立てとのことであるが、現在の財政調整基金の額は。

答 今回の3億2173万2千円積み立て後、13億4209万円になる。

「統合中学校新屋内運動場建築主体・旧校舍等解体工事請負契約」

問 建築主体工事と旧校舍解体工事をなぜ一緒に発注しなければならないのか。

答 一体として発注することにより、施工業者数を制限することが可能となる。限られた学校敷地内で生徒が活動できるスペースや来校する保護者等の駐車スペースをできるだけ多く確保し

《商工費》

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の確定により減額とあるが要因は。

答 前年度実績を参考とし、400事業所を見込んで計上したが、成果としては149事業所の申請となったため減額した。

問 今の時期に減額した理由は。

答 申請の受付期限を2月28日までとしたため。

《農林費》

問 鳥獣害対策費イノシシ捕獲管理事業補助金の減額の内容は。

答 前年度の狩猟頭数を参考に50頭を計上したが、実績としては9頭であった。



「専決処分の承認（条例の一部改正）」

個人町民税の住宅ローン控除の特例延長、固定資産税課税台帳等のDV被害者等保護のための措置等による改正。

「専決処分の承認（国保条例の一部改正）」

国保税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の限度額の引き上げ。

「財産の取得について」

小中学校全児童生徒分
タブレット端末整備!!

取得金額1643万4千円、納入期限は令和4年12月26日。町内小学校のICT環境の充実を図るため。対象は小学校1年生から3年生。



問 300台と、きりのよい台数であるが、どの程度余分に購入するのか。

答 3回に分けて924台購入となった。児童生徒数は890名で34台の余裕があり、先生方の使用とする。

問 同じタブレットを6年間利用するのか。

答 小、中学校入学時に貸与し、卒業するまで同じものを使用すると考えている。

「財産の取得について」

小型動力ポンプ積載型
軽自動車2台購入

取得金額1320万円、納入期限は令和5年1月31日。電源立地地域対策交付金事業により、老朽化し機能が低下しているための更新。第4分団中目班と第6分団達沢班へ配備予定。

一般質問 町政を問う

〇〇〇 主な質問事項 〇〇〇

鈴木 元⑧
防災道の駅

五十嵐 ミエ子⑨
物価高騰緊急対策

星野 あけみ⑩
原油価格・物価高騰への対応

大高 佐代美⑪
子育て世代への取り組み

瀧田 勝昭⑫
道路施設長寿命化の取り組み

渡部 一登⑬
小中学校の今

一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねること。

本町の質問時間は、答弁を含め60分以内で1問1答方式である。

町のホームページでは、一般質問の録画映像を配信しています。

(6月定例会は、一部音声のみとなります)

※この映像は猪苗代町議会の公式記録ではありません。



すずき げん
鈴木 元

Q. 防災道の駅BCP(事業継続計画)の策定状況は
A. 令和3年2月に策定完了している

【質問】防災道の駅に選定されたことによるメリットは。

【建設課長】県防災計画で広域的な防災拠点として位置づけられ、今年度から最大5年間、国から交付金として重点的な支援を受けることができる。

【質問】道の駅猪苗代と県の2者の施設管理者が存在するが、災害発生時の協議事項に関する規定は。

【建設課長】災害発生時には、施設管理者が町の災害対策本部と協力して災害対応にあたる。

【質問】国からの交付金による防災機能強化策は。

【建設課長】地域創生推進協議会を設立しており、道の駅猪苗代の機能強化に向けた具体策について立案・検討している。

【質問】平成29年3月の道路交通法改正に伴い、消防団員のポンプ車運転に支障がでているが。

【総務課長】安定した消防団活動のため、準中型自動車免許取得者の確保を前向きに検討している。

【質問】公費助成制度による免許取得支援の考えは。

【総務課長】準中型自動車免許取得が必要な団員を把握し、町として支援対応していく。

【質問】長期的に見た解決策としては、条件付き免許制度の導入を関係機関へ要望する事も必要では。

【総務課長】常に消防団活動に支障がないよう、各関係機関への要望等についても町として支援していく。



準中型自動車免許が必要なポンプ車

Q. 小学校3学年までのタブレット整備は
A. 今年中に完了する予定

【質問】会津大学と連携した学習の現況は。

【教育総務課長】会津大学の学生を講師として昨年12月、今年2月にプログラミング講座を実施。今後も要望があれば実施できるよう調整していく。

【質問】教職員に対するタブレット端末を利用した研修や授業の現況は。

【教育総務課長】オンライン授業等の支援業務を委託し、操作方法等について研修しており、調べ物や動画の撮影等の学習を行っている。

【質問】家庭内におけるICTを活用した学習の推進は。

【教育総務課長】中学校では過去の実績からオンライン授業が可能。小学校ではタブレット端末の持ち帰りも含めて段階的に進めたい。

【質問】家庭内でのICT活用学習の定期的な目標は。

【教育総務課長】少し時間が必要であり、できるだけ早く対応したい。

Q. 国保税の子どもの均等割については
A. 各被保険者の関係を考えながら検討したい

【質問】コロナ禍の中で全国的に医療費は見込みを大きく下回っているが、どのような根拠で引き上げられたのか。

【町民生活課長】平成30年度の国民健康保険制度の広域化に伴い、令和4年度は、前年度と比べて納付金額の合計が900万円増加。この増加分の納付金額を補える税率を算定した結果、医療分支援分で税率が上がり、介護分で税率が下がった結果となった。

【質問】均等割の廃止や減免の実施については。

【町民生活課長】広域化が始まり、県ごとに保険料の統一化を目指している。県と県内市町村が一体となって考えていくべき課題と認識している。国保財源も厳しい折で慎重に検討を重ねていく必要があると考えている。



いがらし
五十嵐 ミエ子

Q. 物価高騰への臨時交付金の活用は
A. 早急に検討、実施してまいりたい



良質な米生産のための草取り作業

【質問】緊急対策の検討と実施については。

【保健福祉課長】低所得者のひとり親の子育て支援に限らず、全ての子育て世帯や、子育て世帯以外の住民税非課税世帯の方々を対象とした給付事業についても検討をしてみたい。

【質問】農林業への支援対策は。

【農林課長】町内農業者が経営を継続できるよう、国や県などの動向を注視し、農業関係団体と連携を図りながら、支援策を検討してまいりたい。

Q. 給食の無料化については

A. 令和6年度小学校の統合と同時に無料化に
してまいりたい

【教育総務課長】食料費の増額分について負担を支援する交付金となっており、今後、保護者から頂戴している給食費の中でやりくりをした

と考えている。



ほしの
星野 あけみ

Q. 学校給食費の保護者負担を増やさない考えは
A. 今年度の単価内で給食を提供し、負担を増やさない

【質問】給食食材の値上げも賄えるのか。
【教育総務課長】極力上げないよう努める。高騰が想定を超え、賄えない時は、臨時交付金等の活用も検討したい。
【質問】今年度、新たに住民税非課税となった世帯や同様に苦しい状況にある課税世帯に向けた支援は。
【総務課長】申請がないことから受給できない世帯への支援措置として令和4年6月の課税情報をもとにプッシュ型の給付を行う。
【質問】事業者への燃料価格高騰対策及び資金繰り支援は。
【商工観光課長】新規の金融支援事業の計画はない。現在取り組んでいる各種金融支援事業の紹介など商工会と連携して取り組む。



負担軽減と地域活性化へ

【質問】生活インフラである電気やガスなど公共料金の負担軽減の考えは。
【商工観光課長】今年度も町民一人5000円の町民応援商品券を6月下旬に配布する。事業者や利用店舗を増やし、町民一人ひとりにかかる生活費の負担軽減になればと考えている。

Q. ごみ出しが細分化されている。周知の徹底は
A. ごみリサイクルカレンダーに掲載している

【質問】商品プラなど、新たなごみ出しの周知は。
【町民生活課長】広報猪苗代や分別のチラシを配布した。ゴミ分別の出前講座も2地区予定している。
【質問】ごみカレンダーが配布されない世帯への対応は。
【町民生活課長】役場窓口で配布している。アパート入居者は大家さんにご相談ください。
【質問】粗大ごみのごみ出し支援の現状は。
【町民生活課長】70歳以上の世帯対象で4月20件、5月14件。家具や布団、電化製品、石油ストーブ、自転車等である。
【質問】玄関前まで運び出せないとの声があるが。
【町民生活課長】職員は専門業者ではないので、玄関前まで搬出できない場合はお断りしている。

Q. 特定健診の現状と課題は
A. 受診率58・9%(元年)受診率があがらない

【質問】健民カード(※)の活用は。
【保健福祉課長】町独自の特典を追加し、毎日の健康目標や検診、健康づくりへの意識を高めるために継続して取り組む。
【質問】日常生活における外出支援として高齢者タクシー券配布の考えは。
【保健福祉課長】現在のところ実施する予定はない。
※県内市町村で、健康づくりの取り組みをポイント化し、基準に達した際にサービス等を受けられる。

Q. 潜在保育士への対応は
A. 保護者を通じて働きかけをしていく

【質問】継続保育についてのその後の進捗状況は。
【こども課長】こども園においては定員数をほぼ満たしている。無条件で園児を継続保育するということになる、本来入園できる園児が定員により入園できなくなるケースが考えられるので、現状では難しい。
【質問】保育士不足について。
【こども課長】現在、定員よりマイナス4名になっている。
来年度の保育士採用に向けて県内の大学や専門学校等へ直接出向き、採用試験受験の勧奨をお願いしている。会計年度職員については広報や回覧、ホームページなどで募集している。

Q. 年間100人目標の出生数の現況は
A. 令和2年が52人、令和3年が59人である

【質問】出生数の低下の要因は。
【保健福祉課長】コロナ禍や経済的問題のほかに3点あると考える。①20歳から39歳の方々、子どもを産み育てる若者層の流出がある。②婚姻件数の減少である。令和2年の婚姻件数は34件であった。③晩婚化である。令和3年の男性30・6歳、女性が29・1歳である。
【質問】子育て支援の具体的な施策は。
【保健福祉課長】令和3年度から出産手当の増額の措置を取っている。その他に子育ての環境を整備すること、放課後児童クラブを運営している。



継続保育が望まれるこども園

【質問】無条件での継続保育の必要は。
【こども課長】令和2年度末で会津管内において無条件で継続保育しているのは、会津若松市、喜多方市、檜枝岐村の3市町村である。
なお、子育て世代の支援の一助として、計画的な保育士の確保など、将来的に保育環境の充実を図り、育児休業取得時の児童の継続保育を前向きに検討して行きたい。



おおたか さよみ
大高 佐代美



たきた かつあき
瀧田 勝昭

Q. 長寿命化修繕計画が予定通り進捗しない理由は
A. 予算の制約上がある中で、難しいというのが現状



町道堅田五百苅線

【質問】町道堅田五百苅線の完了が遅れている要因は。

【建設課長】この事業は、平成26年度から、国から交付金を受け工事を実施しているが、建設資材等が高騰し、事業費が増大している。国からの交付決定額が大幅に下回り、計画どおりに事業が進捗せず完成に至っていない。
現在の見込みは、令和6年度に完成する予定である。

【質問】冬の休み明けの千代田歩道橋の除雪が十分でない。対応は。

【建設課長】ロードヒーティングで雪が解けないことがあり、今後も小学校、地域の方にお世話になりながら対応していきたい。

【質問】町道における長寿命化計画を確実に実行していくための取組については。

【建設課長】社会的基盤施設である道路は高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速に老朽化する。今後20年間で建設後50年以上経過する施設の割合は高くなる。長寿命化修繕計画に基づき、維持管理及び更新事業は、予算を平準化し効果的かつ効率的に進める。



千代田歩道橋

Q. 地域が生徒・児童にしていられることは
A. 地域の方が学校で授業、指導することを検討したい

【質問】本町の小・中学校の学力分析は、どのようなものか。

【教育総務課長】令和3年度全国学力学習状況調査で、小学校国語は全国平均、県平均とともに下回る。小学校算数は、全国平均を下回り、県平均と同等である。
中学校国語は、全国平均、県平均ともに上回るも、中学校数学は、全国平均、県平均とともに下回る。

【質問】小・中学校の学力向上の現状での取り組みは。

【教育総務課長】町教育委員会で組織する学力向上推進委員会での内部研修で、授業の改善に努めている。
また、東京学芸大学との連携授業により、外部先生を本町に招聘し、授業や講義をし、授業改善の重要なコーディネートについて学ぶ機会を提供し、教員の指導力向上に努めている。

Q. 近年で移住された人数は

A. 平成27年から令和3年までの間で合計89名

【質問】今の人口減少と将来展望についてはどのような状況なのか。

【企画財務課長】令和4年4月1日現在の人口は1万3083人で、前年の4月1日との比較では249人減少している。第七次猪苗代町振興計画では、最終年度の令和8年の人口を1万2900人としていたが、今後も年間250人程度減少した場合、目標値からマイナス800人になると考えている。

【質問】これからの人口減少への取り組みは。

【町長】子育て支援策、若者の定住につながる地域産業の振興、就業場所の確保、移住・定住事業や交流人口の拡大など、様々な取組が必要である。在宅勤務の普及やDX推進をしていく動きもあり、それらの動きも注視しながら各種施策に取り組むたい。



わたなべ かつと
渡部 一登

Q. 廃校になった学校の維持管理費は
A. 旧吾妻中学校が年間約59万円、旧東中学校が約370万円

【質問】タブレット端末が全ての児童生徒分の用意ができれば今後のような使われ方をするのか。

【教育総務課長】各家庭に持ち帰り、家庭での学習や学習ソフトを導入し宿題を想定している。

【質問】自宅で使う場合セキュリティや使用時間の制限はかけられるのか。

【教育総務課長】タブレット端末には、フィルタリングを設定している。具体的には、犯罪、暴力、コミュニケーション、ギャンブル、ゲームなど、学習活動に関わること以外のセキュリティはかけているが、使用の時間制限については端末上での制限はできないので、各家庭で話し合って使用して頂きたい。



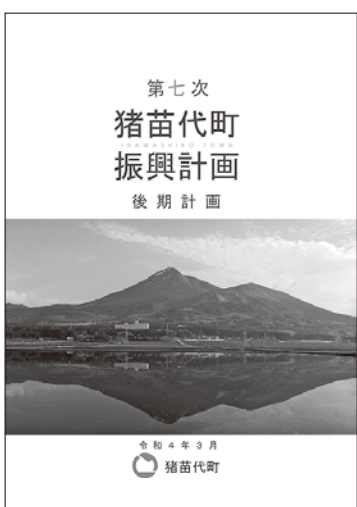
配布されるタブレット端末

【質問】オンライン授業はどのように行われているのか。

【教育総務課長】小学校は実施していない。中学校では現在是不登校、別教室登校の生徒へ授業をリアルタイムで配信している。

【質問】米飯給食について以前質問したがその後学校給食について変化はあったか。

【教育総務課長】現在は、ご飯を4回、麺またはパンを1回程度としており、主食としてのご飯の提供が増えている状況である。



第7次猪苗代町振興計画

委員会レポート

文教厚生常任委員会

国民健康保険・後期高齢者医療保険の現状

【概要】

国民健康保険について、医療費増加の要因である生活習慣病については、その対策に焦点をおき、効果的な保健事業の推進に努めるとしているが、特定健診・特定保健指導の受診率・実施率について、目標に達していない。令和元年からは、特定健診とがん検診により基本検査項目をカバーできるとして人間ドック事業が廃止となっている。一方、集団検診だけでなく町内医療機関での健診の受診が可能となった。また、町独自に、尿中塩分検査や、健康運動教室など、疾病予防、早期発見の事業を実施している。健診の受診率向上を目指すとともに、保健師による特定保健指導への繋げ、医療費の適正化を図っている。



心も体も健康に！
(高齢者スポーツ大会)

生活習慣病は薬剤だけに頼るのではなく、運動プログラムを積極的に導入するべきである。ジェネリック医薬品の推奨も進めるべきであり、更には薬剤の過剰投与防止にもなるマイナナンバーカードの健康保険証利用を積極的に推進すべきである。

人間ドックについては、特定健診の受診率が上がっていない中で、廃止は理屈的に矛盾を感じる。

国保税については、世帯別平等割は一人当たりの負担率に不公平感がある。また、失業や勤務実態の変更などで収入が激変した場合などの負担緩和対策を検討してほしい。

【意見】
者を窓口負担2割とする制度が始まる。

総務常任委員会

町有財産の管理と空き家の状況

【概要】

町有財産については、大きくは行政財産と普通財産の2つに分かれている。行政財産は原則として貸付け、交換、売却などではなく、使用にも許可が必要となるが、普通財産は貸付けや売却が可能である。主な行政財産は本庁舎、消防施設等であり、普通財産は町有建物施設、宅地、山林、原野に区分されている。廃校になった旧東中と旧吾妻中は、教育総務課所管の行政財産として現在管理されている。



利活用が望まれる旧東中学校

次に空き家の状況については、実態調査で440件を把握しており、商工観光課で見回りを実施し、同意を頂いた場合は「空き家台帳」に登録しており登録件数は、440件中39件のみであり、売却済が7件、売り家が1件、更地が2件である。猪苗代町空き家除去推進事業補助事業により危険な空き家が1件だけ除去されたが、この補助は条件が大変厳しいことが分かった。

【意見】
廃校になった旧東中や旧吾妻中は行政財産として管理されているが、今後有効に活用されるように協議していただ

経済建設常任委員会

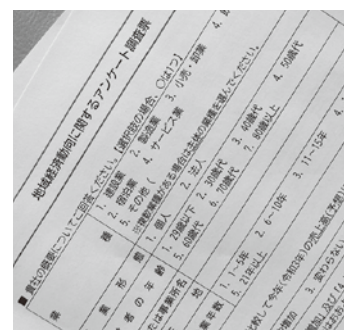
町内の商工業者の現状について

【概要】

コロナ禍前の令和元年に178万人だった町内への観光客入込数は、令和3年に92万人まで落ち込んだが、町内スキー場の入込数は、深刻な雪不足だった令和元年シーズンの13万人から、令和3年シーズンには23万人まで回復した。また、教育旅行は行き先を都市部から地方へ変える傾向が強まっており、今後当町でも大幅な入込数の増加を見込んでいる。

町内商工業者への支援策としては、コロナ禍で冷え込んだ町内消費に対する景気刺激策として令和2年6月に町民応援商品券事業を実施し、その後20%や50%のプレミアムを付けた野口英世ふるさと商品券を販売したところ、いずれも換金率が99%を超える好評ぶりであり、町内経済の支えを図ることができた。

さらに令和3年度は、前年度比64事業者増の216事業所が参加したため、消費者側の選択肢も大きく広がり、消費者と事業者双方にとってメリットの大きい事業となった。



商工会によるアンケート調査

【意見】
教育旅行はエージェンツに対するプレゼンの機会を多く設けて、コロナ禍でもより多くの学生が来られるような魅力あるエリアとして提案していくことが必要である。

商品券事業は、小規模店舗も恩恵を受けられるようさらなる支援や提案をお願いしたい。

また、商工会が実施した事業者アンケートの結果をしつかり分析し、さらに有効な施策に反映させていただきたい。

議会広報編集 町村議会広報研修会 特別委員会



令和4年6月30日、とうほう・みんなの文化センターにおいて、県町村議会議長会の研修会に、委員全員にて参加した。

全国議会広報表彰の審査員を務めるグラフィックデザイナー長岡光弘氏による「広報紙の広報力を高めるために」と題した研修と、県内7町村議会広報クリニクも併せて行われた。

議会の担う役割を住民に何を伝えるか、住民目線での編集を心掛ける。近年は、告知型から住民が紙面に参加する双方向型となってきた。

広報は読まれてこそ、初めてその意義を発揮する。紙面を通して情報をどのように伝えるかを考慮し編集作業にあたりたい。

栄えある表彰



6月3日に福島県町村議会議長会より、在籍11年以上在職し、功労があった町村議員として、長澤操副議長と金本久美子議員が表彰されました。



わたしたちの町

今号より町内6校の小学6年生に
寄稿いただきます。



「ぼくの町の すごいこと」

ふるかわ たけと
古川 丈登 さん
(猪苗代小6年)

ぼくは、この町はすごい
と思います。なぜかとい
うと、まず有名な磐梯
山と猪苗代湖があり、全
国から観光客が来るほど
自然豊かな町だからで
す。もっと多くの人たち
に来てもらいたいです。
次に、ぼくが住んでいる
見沼地区には、「見沼の
大石」という石がありま
す。それは、国指定天然
記念物になっています。
国に認められるほどの物

が、ぼくの家の近くにあ
るということがうれしい
です。見沼の大石は、昔
磐梯山が噴火した時に流
れてきたものです。また、
猪苗代湖も噴火によって
できたと言われています。
す。噴火は大変な出来事
だったと思うけど、たく
さんの美しいものも作っ
てくれました。そんな歴
史のある町で暮らせるこ
とをほこりに思います。

私は猪苗代町が大好き
です。猪苗代町のよさを
たくさんの人に伝えたい
です。
「いなわしろ新八景」
を知っていますか。観音
寺川の桜、達沢不動滝、
天鏡閣、天鏡台、天神浜
のしぶき氷、亀ヶ城跡、
中津川溪谷の紅葉、土津
神社の八か所です。また、
おいしいものもたくさん
あります。笹だんご、ト
マトパン、そばクッキー

は私の大好きなもので
す。しかし、あまり有名
ではないかもしれません
。他にも楽しめる所が
たくさんあります。夏は
猪苗代湖で水遊び、冬は
磐梯山でスキーができま
す。こんなにすばらしい
所はないと思います。
猪苗代は、観る、食べ
る、楽しむ、泊まること
のできる最高の所です。

「伝われ 猪苗代町のよさ」

さとう ひな
佐藤 陽菜 さん
(緑小6年)



傍聴においで下さい

9月議会は
9月6日(火曜日)
開会予定です。

【一般質問予定日:12日(月)・13日(火)】

※質問者・質問内容につ
いては9月1日以降に
町のホームページに掲
載します。また右施設
にチラシを掲示します
のでご覧ください。

掲
示
施
設
名

- ・役場町民ホール
- ・学びいな
- ・和みいな
- ・カメリーナ
- ・町立猪苗代病院
- ・老人福祉センター
- ・まちのえきまるしめ

翁島小の運動
会の様子で
す。この日は
風が強く、運
営上、大変な
こともあった
かと思いますが、
青空がとて
も印象的な
一枚です。



今号の表紙

6月26日町健康マラソン大会が開催され
ました。表紙は親子競争キッズの部に参加の
皆さんです。楽しそうな表情が印象的です。



編
集
後
記

社会に変化をもたらした新型
コロナは、私達の生活を見つめ
直す機会を与えてくれました▲
感染拡大と同時に、議員となら
せて頂き、早くも折返し地点を
過ぎてしまいました。私達の猪
苗代町を未来へ、どのように引
き継がせる事ができるのか、問
いかける毎日です▲昨年の本県
への移住者は、過去最高となり、
前年比の倍増となったそうです。
本町へも少しずつ増えつつある
今、町の将来を見据えて議会と
もども進んで行きたいと思いま
す。皆様の忌憚のない意見をお
聴かせ下さい。

大高 佐代美

議会広報編集特別委員会

委員長 長澤 操
副委員長 大高佐代美
委員 鈴木 元
委員 渡部 一登
委員 星野あけみ
委員 瀧田 勝昭
議長 渡辺真一郎